

## Top Forum 4月号に掲載されました！

～ 経営者による経営者のためのマガジン～

株式会社 稲田会計事務所

平成 26 年 4 月 25 日



**糸** 中島みゆきさんの曲です。最近たくさんアーティストにカバーされている名曲で、歌詞が何とも心に響きます。一部を紹介します。

...縦の糸はあなた 横の糸は私  
織りなす布はいつか誰かを暖めうるかもしれない  
...縦の糸はあなた 横の糸は私  
織りなす布はいつか誰かの傷をかばうかもしれない  
...縦の糸はあなた 横の糸は私  
逢うべき糸に出逢えることを人は仕合わせと呼びます

人は一人では生きられません。色んな出来事があり、苦悩を乗り越え、喜びをわかちあい、縦の糸と横の糸がつむぎ合い寄り添って生きていくのです。

先日私は、TKCの初級研修に参加しました。そこでTKC創業者の飯塚会長が掲げられた経営理念を学びました。TKCの経営理念は“**自利利他**”です。『自利とは利他をいふ』これは比叡山を開いた最澄伝教大師の言葉です。この“利”は利益(りえき)ではありません。利益(りやく)と読みます。りやくとは仏教用語で、人々に恵みを与えることだそうです。経済的にりえきを得るではありません。利他を実践すれば巡り巡って自分の利益になるという考えではありません。『**利他の実践がそのまま自分の幸せなのだ**』という考えです。

常日頃、正しいことをしている、他人に してあげていると思っている自分が情けなくなりました。見返りを望むような人生ではいけないのです。人は生かされているという言葉をよく耳にします。その意味が少しわかったような気がしました。中島みゆきさんの“糸”も同じ事を伝えたいのではないのでしょうか？

今回ご紹介するのは、バックナンバーにもありましたこちら記事 [\\_\\_](#)の続きです。



【2014.4月号 特別企画】

時代は常に変化し続けるものだ。その激動の時代に、地域と共に歩みを進めていく人々がいる。特別企画『地域に生きる』は、各界の著名人との対談の中で、企業経営に対する姿勢や信念などに触れ、地域と共に生きる企業の在り方を探ろうとするものである。



『今』を生きる人がいる。荒波に揉まれながらも活路を見出して一。その高き“志\_will”を支える信念に迫る。

“お客様の黒字化”を税理士の使命として成果に結びつく経営支援を实践する...をテーマに、当社代表の稲田と志垣太郎さんとの対談が Top Forum の 4月号に掲載されました。その内容のポイントは...

**租税正義の実現**

\* 正しく税金を納めてもらうこと。

**関与先企業の黒字化支援**

\* 企業における売上・利益・資金繰りの最新業績をいち早く把握し、経営に役立てる。

\* 経営改善計画の作成・モニタリング支援

**日本の将来を担う若手経営者のバックアップ**

\* 経営塾(西播磨一円から受講生を募り、経営スキルを身につけるための研修を開催)

\* 播磨経営倶楽部(著名な先生を招いての講演・優良企業への訪問・自社の経営課題への取組)



稲田の熱い“想い”を載せて頂きました。

お問い合わせは稲田会計まで...

(記事担当:川原)